

# レンズケースへ コンタクトレンズの納め方

レンズをくもらせない

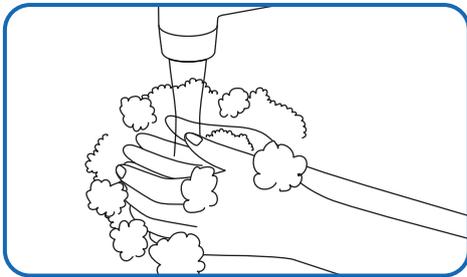
レンズを破損、変形、キズから守る

## 正しい手順で納めてください

洗面台の排水口に、レンズ流出防止マットをセットすることをお勧めします。

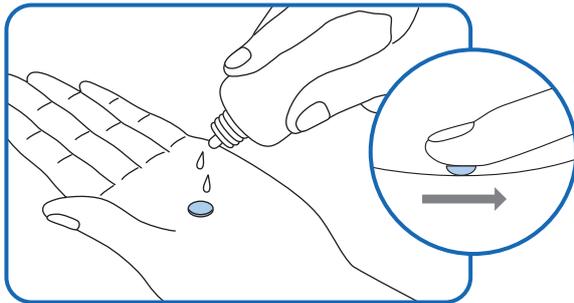
1

レンズを眼から外す前に必ず手・指を固形石けんもしくは泡タイプ石けんで手洗いし、よく洗い流しましょう。特に液体石けんは手に成分が残りやすく、石けん成分が残っていると、レンズ汚れやくもりの原因となり、眼の充血を引き起こすことがあります。



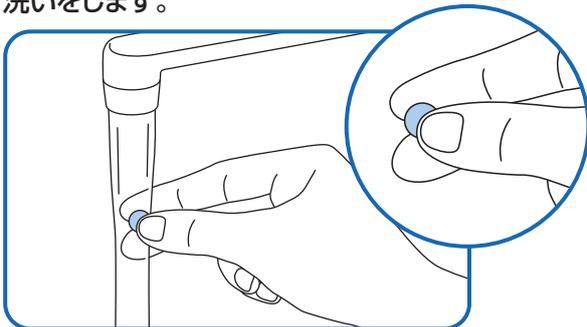
2

眼から外したレンズをややくぼめた手のひらにのせ、モイストワンプラス（洗浄保存液）を数滴たらします。反対の手の指の腹で軽く一方向に10回程度こすり洗いをします。



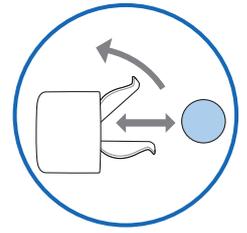
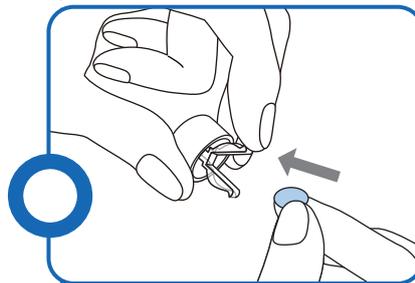
3

レンズを、人差し指と中指の間にのせ、親指でふたをするように軽く持って、水ですすぎ洗いをします。

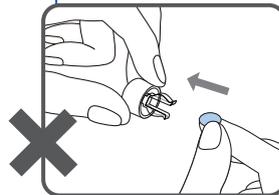


4

レンズケースの片方のピンを人差し指で開き、レンズを納めてください。



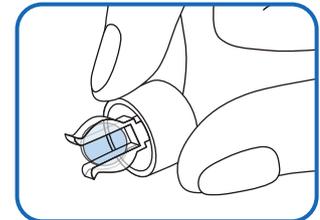
※ホルダーからレンズを取出すときも同様にしてください。



※ホルダーを開かないで納めるとレンズの破損、変形、キズの原因となります。

5

しっかり収まったか確認してください。



6

レンズケースにモイストワンプラス（洗浄保存液）を9分目まで注ぎ、キャップを閉めます。※この時、レンズやホルダーをケースの縁に当てないように注意してください。

